

音楽科	3年	年間 35時間(時間/週)
-----	----	----------------

1 年間計画

学期	月	題材	教材
1 学期	4	日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	花(共通教材) My Voice !
	5	音楽の特徴や背景を理解して、その魅力を味わおう	ブルタバ(モルダウ) 社会を映し出す音楽
	6		
	7		
2 学期	8	全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう	市内音楽会 合唱コンクール 課題曲・自由曲
	9		
	10		
	11		
	12	ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	ポピュラー音楽 ルールを守って音楽を楽しもう！ 生活や社会の中の音楽
3 学期	1	音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、創作表現を工夫しよう	My Melody
	2	世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	世界の諸民族の音楽 私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能
	3	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	歌い継ごう日本の歌 心通う合唱(卒業式歌)

2 学習評価

観点	評価規準	評価の方法	
		形成的評価(日々)	総括的評価(通知表)
知識・技能	・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している	□学習プリント □小テスト □机間巡視	□実技テスト □小テスト
思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。	□学習プリント □学級やグループでの発言 □小テスト	□学習プリント □小テストの探究的問題
主体的に取り組む態度	音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	□授業での発言やつぶやき □課題プリント □振り返り	□授業に取り組む態度 □合唱コンクールへ向けての取組(加点)

○形成的評価...日々の学習において、成果(できたこと)や課題(できなかったことや次に目指すこと)をつかみ、復習したり次の学習に課題をもって取り組んだりするための評価

○総括的評価...各学期や年間をとおしての学習の成果がどの程度であったかを示す評価

○通知表の評定について...3観点を総括して、5～1の5段階で示す

3 学習のポイント

○授業の流れが黒板に記してあるので、見通しを持って授業に取り組みましょう。

○毎時間のブレastreiningから意欲を上げて取り組みましょう。

○題材が終了したら、次の時間の開始時に小テストを行いますので、知識の定着を図りましょう。

○技能テストでは、評価の観点を授業でわかりやすく提示し、どれだけできればAがとれるか、など例を示してわかりやすくしていますので、練習から意識をもって取り組みましょう。

○学習プリントには、発問ごとに観点を記してあるので、確認しながら取り組みましょう。

○学習プリントには、「めあて」と「学習のポイント(評価の基準)」を記してあるので、毎時間チェックしましょう。